



ザンビアの経済概況・月報(2019年6月)

主なマクロ経済指標	2018年	2019年
1. 人口 (百万人)	17.35	-
2. 人口増加率 (%)	2.9	-
3. 失業率 (%)	41.8 (Q3)	41.8 (2018, Q3)
4. 平均寿命 (年齢)	51.4(男性)/54.7(女性) (est)	-
5. GDP (百万米ドル)*1	26,720	-
6. GDP成長率 (%)	3.8	3.6 (proj)
7. 一人当たりGNI (米ドル)	1,430	-
8. インフレ率 (%)	7.9 (Dec)	8.6 (June)
9. 消費者物価指数 (2009年=100)	216.99 (Dec)	228.54 (June)
10. 貿易収支 (百万米ドル)	-438.39	208.85*2
11. 対日貿易収支 (百万米ドル)	109.86*4	36.0*3
12. 輸出 (総額, 百万米ドル)	9,059.36	3,231.71*2
13. 対日輸出 (百万米ドル)	168.30*4	55.89*3
14. 輸入 (総額, 百万米ドル)	9,497.75	3,022.86*2
15. 対日輸入 (百万米ドル)	58.44*4	19.89*3
16. 経常収支 (百万米ドル)	-1,006 (2017, est)	-
17. 対外直接投資 (百万米ドル)	-149 (2017)	-
18. 対内直接投資 (百万米ドル)	1,091(2017)	-
19. 金・外貨準備高 (百万米ドル)	1,590 (est)	1,345 (Apr)
20. 対外債務残高 (百万米ドル)	10,050 (Dec)	10,230 (June)
21. 為替レート (対米ドル)	10.45ZMW	13.05 ZMW (June)
22. 主要政策金利 (現行, 年利%)	9.75 (Nov)	10.25 (May)

※()内の年月は、その年あるいは月の確定値/予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

*1 GDP at market prices (Current USD)
*2 2019年1月から5月までの貿易額。1USD=12.29ZMW (2019年5月までのザンビア中央銀行為替相場月平均を用いて換算)
*3 2019年1月から5月までの貿易額。1USD=111円 (2019年5月までの日銀基準外国為替相場月平均を用いて換算)
<2019年5月>
主要輸出品目: 電解精錬用の銅陽極/電解精製銅陰極/エレクトロウオン銅陰極/粗銅/硫酸/発煙硫酸/ルビー/サファイア/エメラルド/金
主要貿易相手国(輸出): スイス 42.9%, 中国 22.1%, コンゴ(民) 11.3%, シンガポール 5.8%, 南ア 3.5%, その他 14.4%
主要輸入品目: 銅精鉱/硫黄/石油/軽油/薬剤・薬品/内燃機関用燃料
主要貿易相手国(輸入): 南ア 28.9%, アラブ首長国連邦 12.4%, 中国 11.2%, コンゴ(民) 10.4%, インド 5.0%, その他 32.2%
*4 1USD=110円 (2018年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
<出典>
1, 2, 5-7, 20: World Bank / 3: Zambia Labour Force Survey Report, (CSO & Ministry of Labour and Social Security) / 4, 16: The World Factbook (CIA) / 8, 9, 10, 12, 14: Monthly Bulletin (CSO) & EIU Country Report / 19, 21: Country Report (EIU) / 11, 13, 15: 日本国財務省貿易統計 / 17, 18: UNCTAD / 21, 22: Bank of Zambia

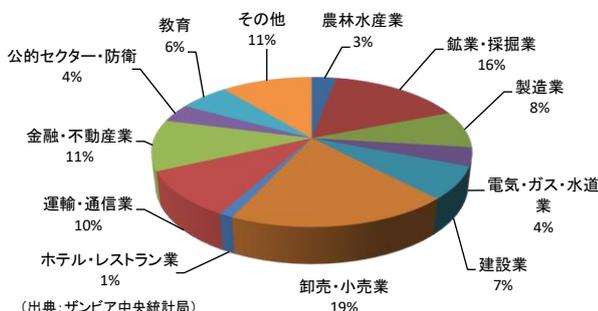
<ザンビアの税制度 ~ 鉱業関連 ~>

(出典: ザンビア歳入庁(ZRA), ザンビア採掘産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/Company Tax):** 35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT):** 16%。
- 採掘権料 (Mineral Royalty):**
5.5-10% (ロンドン金属取引所(LME)の銅価格に応じて変動)。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):**
関税は商品(コモディティ)毎に、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax):** 15%。

※ 鉱業権を有する者は、採掘や鉱業関連の活動に必要な全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。

GDPセクター別構成(2019年第1四半期)



主要な経済ニュース(6月)

1. ザンビア歳入庁、第1四半期の歳入目標を達成(Daily Nation, 4日)

ザンビア歳入庁(ZRA)による第1四半期の歳入は、徴収の強化により、目標を4.7%上回った。ZRAは、今年1月から4月の間に、目標であった168億クワチャを4.7%上回る、176億クワチャを徴収した。

2. 銅価格、1.5%上昇(Daily Mail, 12日)

銅の世界最大消費国である中国による需要増により、国際市場における銅の価格は、1トンあたり5,921米ドルにまで上昇した。銅価格は、上海先物取引所及びロンドン金属取引所において、それぞれ1.5%ポイント及び0.8%ポイントの上昇となった。ロイター通信社は、ザンビアの主な輸出収入源である銅は、中国からの需要増加の可能性により、今後好転するだろうと報告した。

3. 政府、事業実行可能性調査を承認(Daily Mail, 19日)

政府は、様々なセクターにおいて官民連携(PPPs)の下実施される、2億4千5百万米ドル相当の事業の実行可能性調査を承認した。政府は、民間が融資する事業を促進するため、2009年に官民連携法を制定し、昨年同法律は改正された。これにより、財務省において、官民連携局が設立された。ムワナカトウエ財務大臣は、承認された実行可能性調査は、農業、観光、エネルギー、インフラ及びテクノロジーの分野における事業を対象していると述べた。

4. ルング大統領、自由貿易圏に前向き(Daily Nation, 20日)

ルング大統領は、アフリカ自由貿易圏(AfCFTA)は、アフリカ大陸のすべての国々のさらに深い相互作用を可能にするると述べた。ルング大統領は、モザンビークにおいて開催された米国・アフリカ・ビジネスサミットにおいて、AfCFTAが貿易を促進させることを確信していると述べた。ルング大統領は、「我々アフリカ諸国は、貿易のために、製造能力及び市場の開発に努めてきた。これは、アフリカ大陸における雇用の創出及び貧困の削減にとって重要である。AfCFTAは有益であるため、我々は、同貿易圏に関して後ろ向きにならないようにすべきだ」と述べた。

5. ザンビア、エメラルドにより2億米ドルの利益を得る(Daily Nation, 24日)

ギルバートソンKagem社CEOは、ザンビアは、2009年以降、エメラルドのオークションにより、2億米ドルの税収があったと述べた。同CEOは、エメラルドはザンビアの歳入に多大に貢献しており、ザンビア経済にとって重要な役割を担い始めていると述べた。また、同CEOは、ザンビアは現在、全世界のエメラルドの25%を供給していると述べた。

6. 政府、経済多角化に前向き(Daily Nation, 27日)

ズヤンボ農業省次官は、鉱業への依存を回避するため、政府は引き続き農業セクターを成長させていくと述べた。ズヤンボ次官は、農業セクターが経済に果たす役割はきわめて重要であり、このため、政府は鉱業への過度な依存から、農業へ移行することを重視していると述べた。

7. 売上税、9月1日まで延期(Daily Mail, 29日)

政府は、何ヶ月にも及ぶ関係者との協議の後、売上税の実施を7月1日から9月1日に再度延期した。ムワナカトウエ財務大臣は、2019年予算演説において、ザンビアの課税システムを、年間42億クワチャの還付金を政府に課している付加価値税(VAT)から、売上税に変更することを提案した。28日、ムワナカトウエ財務大臣は国会において、政府は、全国の関係者の意見を聴いた後、売上税の実施を9月1日に延期することは賢明であると判断したと述べた。